

プログラム活用例と卒業までのイメージ



プログラム活用例と卒業までのイメージ

事故のあと、よくわからないけどうまくいかないことが多いな... どうしたらいいんだろう?

どんな暮らしがしたいか、どうなりたいか、一緒に考えていきましょう! それに合わせて必要な訓練を提案しますね!

まずは!

アセスメント・個別支援計画作成
どんなことができるようになりたいか、どんな生活を送りたいか話を伺い支援の計画を立てます

やりたいこと、ちょっと見えてきたかも! こうなりたい!

リハビリ・運動
身体の機能や体力の回復を図ります
機能訓練利用の方には専門職によるリハビリを提供します

調理訓練
調理や洗濯など、生活に必要な作業ができるように練習します

課題ワーク
簡単な計算や書き取り、クロスワードなど様々な課題を楽しみながら取り組み、考える力を高めます

グループワーク
同じ病気や障害を抱える仲間と話し合うことで困りごとの解決のアイデアを得たり、リカバリーへの意欲が高まります

社会生活におけるルールやマナーを学ぶ
新しい生活様式、自治会やご近所付き合いなど、生活に必要なルールやマナーを学びます

社会資源・制度活用
ハローワークや職業訓練校各種制度やサービスなど、必要なサービスを利用できるようにします

パソコン入力
就労をイメージしながら、簡単なパソコン入力などの技術を身に着けます

公共交通機関利用訓練
電車やバスを利用して、外出する練習をします。行きたい場所に行けるようになることで、生活の充実や就職に繋がっていただけるようになります

修了!
回復! 獲得! リカバリー!
なりたい自分にちょっと近づいたかな!!

2年目

1年目